

牧師になるための実践的な学び

実践神学

● 神の実践に参加するために

実践神学とは、もともと「牧者の学」「牧会学」と呼ばれていました。現在は「神の実践」すなわち「神の救済行動」を主題とすることを明確にするために「実践神学」と呼んでいます。「実践神学」を「牧師学」すなわち牧者になるための学びとしてとらえることもできます。牧師のつとめは、生きて働かれる「神の実践」に参加させていただくことです。「神の実践」とは「神の救済の御わざ」です。神の救済行動の中で人間が神の道具として用いられるために「説教学」「礼拝学」「牧会学」「キリスト教教育学」「教会の法と制度」の学びが必要になります。

● 召命と自己吟味の課題も

神が主導権をとってくださるとき、土の器である人間が「牧者・羊飼ひ」としてたてられ、神に用いられる奇跡がおこります。一人のキリスト者が「牧師」とされ、＜聖霊の器＞とされる「神の召命」について学び、自己吟味する課題も「実践神学」の重要な学びのひとつです。

種別	科目名	
学部専門 教育科目	実践神学概論	牧会心理学
	キリスト教教育概論 教会実習Ⅰ・Ⅱ 教会教育入門	臨床牧会教育 説教学入門
博士課程前期課程	キリスト教教育特講 実践神学演習 キリスト教教育特研 宗教社会学演習 教会音楽	牧会心理学特講 牧会カウンセリング特研 臨床牧会教育 牧会心理学
	説教学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 礼拝学演習 牧会学演習 教会と神学校 日本基督教団史Ⅰ・Ⅱ 日本基督教団論 エキュメニズムⅠ (世界のエキュメニズム) エキュメニズムⅡ (東アジアのエキュメニズム) ITと伝道	青年伝道 刑務所伝道 地方伝道 キリスト教系諸宗団の問題 在日コリアン問題 部落解放とキリスト教Ⅰ・Ⅱ 障害者と教会 高齢者ケアと教会 教会付属幼稚園・保育園(所) の諸問題 牧会者の挫折とその克服
後期課程 博士課程	キリスト教化学特殊研究	



山口 隆康 (やまぐち たかやす)

- 1970年東神大大学院卒(神学修士)。独ハイデルベルク大学留学。日本基督教団正教師。1986年以来、東神大で教え、現在、教授。
- 研究領域は説教学、礼拝学、牧会学、教会法など日本における伝道と教会建設に取り組む実践神学。担当科目は、説教学演習、礼拝学演習、牧会学演習、日本伝道論演習など。
- 実践神学演習、説教学演習など。



小泉 健 (こいずみ けん)

- 1997年東神大大学院卒。独ハイデルベルク大学神学部博士課程卒(神学博士)。日本基督教団正教師。2008年以来、東神大で教え、現在、常勤講師。
- 説教学、教会建設論など。宗教改革者は教会を「御言葉の創造物」と呼びました。説教が教会を建設するとはどういうことかを、改めて探求しています。そこから教会のあらゆる営みへと課題が広がります。
- 実践神学概論、説教学入門など。



朴 憲郁 (パク ホンウク)

- 1974年東神大大学院卒。監理教神学大学院修士。韓国イエス教長老会神学大学院修士。独チュービンゲン大学神学部博士課程卒(神学博士)。在日大韓基督教団正教師(現在、日本基督教団への宣教師)。1994年以来、東神大で教え、現在、教授。
- キリスト教教育、新約神学、アジア・キリスト教伝道学。キリスト教教育分野では教会教育、学校教育、家庭教育、公教育との関係の共著書が多数。新約神学分野では「パウロの生涯と神学」の近著があり、アジア伝道論では研修旅行も行っています。
- キリスト教教育概論、アジア伝道論演習、キリスト教教育特講など。

パストラル・ケア担当

ウェイン・ジャンセン

(Wayne Jansen)



- 米ウェスタン神学大学博士課程卒(牧会学博士)。米国改革派教会正教師(現在、日本基督教団への宣教師)。2002年以来、東神大で教え、現在、教授。
- 臨床牧会教育など。「臨床牧会教育」の目的は受講者が「自らの個人的な課題を把握すること」を通し、より有能な牧会者になることです。「ペルハー-信仰告白」を研究し、キリスト者として人権を大切にすることに努力しています。
- 牧会心理学、臨床牧会教育など。